

令和5年度 下野市立石橋小学校教育構想図

下野市学校教育目標

- 1 自主的に学び、主体的に問題を解決しようとする子どもを育てる。(知)
- 2 豊かな情操と道徳性を備え、礼儀正しい子どもを育てる。(徳)
- 3 自他の生命・人権を尊重し、強い意志と健康な身体をもつ子どもを育てる。
(体) (高い人権意識)
- 4 勤労・奉仕の精神を理解し、すすんで社会のために尽くそうとする子どもを育てる。
(勤労奉仕の精神) (他への貢献)
- 5 郷土の文化と伝統・自然に誇りをもち、自信をもって(国際)社会で活躍できる資質を備えた子どもを育てる。(郷土愛) (異文化理解)

教育課題

- 1 自らを律し、豊かな心で人と協調し、より良い社会を築こうとする児童の育成
- 2 将来にわたって生きるために必要な基礎的・基本的な知識と技能をもった児童の育成
- 3 学習意欲と確かな学力をもち、自ら学び、自ら考え、よりよく問題を解決できる能力と態度の育成
- 4 粘り強い気力と活力ある身体をもち、自ら健康や安全に取り組む児童の育成
- 5 自他(外国人)との関わりを通し、日本語や英語によるコミュニケーション能力を高め、異なった言語や文化などに興味や関心をもつ児童の育成

保護者の願い

- 〔我が子にとって、安全・安心な学校であってほしい〕
- 1 集団生活や社会のルールなどの基本的な生活習慣を身につけた子どもになって欲しい。
 - 2 基礎的・基本的な知識や技能を身につけた子どもになって欲しい。
 - 3 思いやりの心や人権を尊重する態度を身につけた子どもに育って欲しい。
 - 4 人の話をきちんと聞け、自分の意見をはっきり伝えられる子どもになって欲しい。
 - 5 粘り強く最後までやり通す強い意志をもった子どもになって欲しい。

児童の実態

- ・明るく元気で、思いやりがあって優しい。学校へ来るのが楽しい。昼休みは、外遊びをする子でいっぱいである。あいさつは校内ではできるが校外ではできない。
- ・好きなことには夢中で取り組み、言われたことはきちんとできるが、自主的な取り組みはあまりできない。あわせて、忍耐力に欠ける子もみられる。
- ・学力診断到達度テストは、ほとんどの学年で全国平均並みである。
- ・家庭でテレビを見たりゲームをしたりする時間が長い上、多くの児童が放課後や週休日に学童のスポーツ少年団や民間のスポーツクラブに通っており、家庭での一日の学習・読書等は1時間未満の児童が多い。また、個人差が大きい。
- ・特別な配慮を要する児童が多く、外部機関と連携を図る必要のある児童も多い。

地域の特性

- ・学校周辺は、北から東側の古くからの住宅・商業地域と南から西側の比較的新しい住宅地に囲まれている。石橋地域の南端は、工業団地や田畑が広がる地域であり、まだ住宅地が拡大する可能性がある。転出入の児童もみられる。
- ・児童の85%は家に帰ると誰かがいる家庭環境にある。しかし、一人親家庭も10%ほどと比較的多い。
- ・保護者は、授業参観やわが子と直接かかわる学校行事には参加するが、奉仕活動等は1/5程度である。

教育目標

ふるさとを愛し 未来を拓く 石小っ子 — 児童が主役 ほめて伸ばす ただしダメなものはダメ —

自ら考える子

- ・興味・関心をもって学ぶ意欲
- ・主体的に考え表現する力
- ・協力して問題を解決しようとする態度

豊かな心をもつ子

- ・人を思いやる温かな心
- ・社会のために尽くそうとする実践力
- ・進んであいさつのできるコミュニケーション力

健康でたくましい子

- ・進んで運動し健康を維持増進しようとする意欲
- ・自他の生命を尊重する態度
- ・根気よく頑張るたくましい心

実践スローガン (めざす学校像)

- あいさついっぱいの学校〔活力・コミュニケーション力・礼儀正しさ〕
・生き生きとした元気なあいさつがこだまする学校
- 学びいっぱいの学校〔学ぶ力〕
・学ぶ楽しさのある学校
- 友達いっぱいの学校〔豊かな心〕
・思いやりがあり、人権が尊重され、居がいのある学校
- 汗いっぱいの学校〔健やかな体〕
・自分から働き、進んで運動し、最後までがんばれる学校
- 花いっぱいの学校〔教育環境・勤労奉仕の精神〕
・花をみんなで育て、環境美化に努める学校

学校経営の基本方針 (別紙参照)

学校課題 テーマ「自分の考えをもち意欲的に学習に取り組む児童の育成」～ 主体的・対話的で深い学びの実現をめざして ～

本年度の努力点 重点 「気持ちの伝わるあいさつ」(「活力・コミュニケーション力・礼儀正しさ」の源)
「きれいな環境」(きれいな環境はきれいな心を育む、愛校心・郷土愛)

学力づくり	心づくり	健康づくり	連携づくり
■ 学ぶ楽しさを実感する授業 ① 「主体的・対話的で深い学び」のある授業 ・学校課題研究の成果と課題を日常の授業に生かす ② 分かる楽しい授業の展開 ・目標が明確な授業 ・本時のねらいに迫るタブレットの活用の工夫 ③ 学年に応じた家庭学習の定着	■ ふれあいの喜びを実感する学級・学年・学校行事 ① 気持ちの伝わるあいさつの励行 特にお世話になっている方々に ② きれいな学校の推進 ・感謝の気持ち、心を込めた清掃活動、丁寧な物の扱い ③ 互いに認め合い、楽しく笑い合える学級づくり ④ 読書の楽しさを教える指導	■ 健康で豊かに生きる喜びを実感する学校生活 ① 体力の向上 ・自己の目標に向かって最後まで頑張るたくましさ ② 健康・安全教育の推進 ・自分の健康、安全は自分で守る(感染症・交通安全等) ・メディアコントロールの推進 ③ 食育の推進 ・食物アレルギーマニュアル実施の徹底	■ 家庭・地域との連携及び小中一貫教育を実感する教育活動 ① 学校運営協議会の充実 ・地域の方々との協働 ② 小中一貫教育の推進 ・石橋地区実践研究課題「心の教育」の充実……道徳教育。小中連携行事の充実 ③ 情報提供の充実 ・各担当によるホームページの更新 誰もがHPの更新に参加

地域とともにある学校

PTA・学校運営協議会の活動

学校支援ボランティアの活用